



避難の原則



要チェック！

新型コロナウイルスの感染リスクがあっても、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。

安全な場所にいる人まで 避難場所に行く必要はありません

自宅が浸水や土砂災害の危険がない地域の場合や、堅牢なマンションの上層階で、浸水した水が引くまで我慢でき、食料や水、トイレなど備えがある場合は自宅にとどまり安全を確保することも可能です。



避難所だけが避難できる場所ではありません

頼ることができるのであれば、安全な場所にある親せき・知人宅も避難先として考えましょう。



マスク・アルコール消毒液・体温計などを持参

マスク・アルコール消毒液・体温計などを非常持出品に追加して避難先へ持参するようにしましょう。感染対策としてゴミ袋などもできるだけ持参しましょう。



豪雨時の屋外移動は車も含め危険です

やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。



**「自らの命は自ら守る」意識を持ち、
適切な避難行動をとりましょう。**



避難所における新型コロナウイルス感染症対策 避難者カードと健康チェックカード



避難者カード

受付時の混乱を防ぐため、
受付で記入する「避難者カード」を
事前に記入しておき、避難時の
持出し品と一緒に準備しておきましょう。



【様式2】 市町村長あて		避難者名		受付番号		
避難者カード		記入年月日		令和 年 月 日		
ふりがな				携帯電話番号 (なければ自宅)	- -	
世帯代表者名						
住民票の住所	岐阜県 市 町村					
自宅 種類	☐ 持家 ☐ 賃貸 ☐ その他 ()	家族状況	☐ 全壊 ☐ 半壊 ☐ 一部損壊 ☐ 床上浸水 ☐ 床下浸水 ☐ 断水 ☐ 停電 ☐ ガス停止			
車	車種: ☐ 軽自動車 ☐ 普通車 色: ☐ 白 ☐ 黒 ☐ 青 ☐ 赤 ☐ 黄 ☐ 紫 ☐ 緑 ☐ 銀	居住可否	☐ 可 ☐ 不可	☐ 有 (種類) ☐ 無 ☐ 無 ※ペット台帳へも記入		
避難の状況 (複数回答可)	☐ 避難所 ☐ 在宅 ☐ 車中 ☐ 屋外(ト) (場所:) ☐ その他 ()					
世帯の状況	氏名	性別	年齢	配慮が必要な事項 (✓を記入したものは、下部に詳細を記入)		
				妊産婦	要介護	障がい
				身体	精神	知的
				発達	その他	アレルギー
				職業	その他	その他
				その他	その他	その他
				その他	その他	その他
				その他	その他	その他
				その他	その他	その他
				その他	その他	その他
☐ を入れたものの詳細記入欄						
避難所運営に協力できること (資格・特技)						
親族等からの 安否確認への回答	☐ 可 ☐ 不可	※必ず家族全員の同意を得たうえで✓を記入すること。また、DVの被害等により情報開示を希望しない場合は、必ず申し出をすること。				
退所時 記入欄	退所年月日	令和 年 月 日	連絡先			
退所後住所	都道府県 市区町村					

※上記の記入事項について、避難所運営(食料・物資の提供と配慮事項への対応等)のための避難所運営委員会及び運営班への情報提供と、災害対策基本法第90条の3に基づく被災者台帳の作成に利用しますのをご了承下さい。



健康チェックカード



自身の体調状態を
事前に記入して、
受付で提出しましょう。
体調がすぐれない
際には、遠慮せず、
避難所の運営者に
申告しましょう。

実際の避難時には、雨が
降っていたり、暑かったり
寒かったりと、必ずしも
よい状況とは限らないので、
事前にできることは準備
することが重要です。



記入日:

健康状態チェックカード (例)

当日の体調を記入し、受付に渡してください。

氏名

◆体調について

- 発熱はありますか はい・いいえ
- 息苦しさがありますか はい・いいえ
- 味や匂いを感じられない状態ですか はい・いいえ
- 咳やたんがありますか はい・いいえ
- 全身倦怠感がありますか はい・いいえ
- 嘔吐や吐き気がありますか はい・いいえ
- 下痢が続いていますか はい・いいえ

◆肺炎球菌ワクチンの接種について

- 肺炎球菌のワクチンを接種していますか はい・いいえ・不明

◆移動歴について

- 2週間以内に、海外や県外に移動しましたか はい・いいえ

場所:



これまでの避難所との違い

これまでの、避難所運営と異なり、密閉、密集、密接の3つの密を避ける等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底する必要があります。

これまでの避難所



東日本大震災



熊本地震

写真提供：日本警察消防スポーツ連盟



コロナ禍の避難所



岐阜市本荘地区での訓練



北方町での訓練

**パーティションやテントなどで仕切りを作り、
感染症対策を徹底しています。**



新型コロナウイルス感染症対策に配慮した 避難所運営訓練の実施

避難所の設営

- ①** 密を防ぐため、しっかりと2メートル間隔を測ります



- ②** 実際の災害では、地域の方と一緒に設営を進めていきます



- ③** 一人当たりの場所は限られていますが、間仕切りを使用することで、避難所のスペースを有効に使うことができます

